

全日本高等学校馬術競技大会 18年ぶり 4度目の優勝！！

そして地域の子供達の夢を乗せ乗馬体験

熊本県立菊池農業高等学校

馬術部大活躍

この度、本校馬術部は7月24日から26日に静岡県御殿場市にて開催された第51回全日本高等学校馬術競技大会に出場し、18年ぶり、4度目の優勝をすることができました。

創部68年目の馬術部は、平成11年に開催された「くまもと未来国体」の馬術会場となったことで馬場や厩舎設備が整備され、恵まれた環境の中、活動も盛んで優秀な選手を多数輩出しています。

部員達の「馬が好き」という気持ちが活動の原動力となり、まだ薄暗い早朝から馬房の掃除、飼い葉を付けた後、自分の食事や身支度をして登校します。放課後も短時間の騎乗の後、そのほとんどを馬の管理に費やし、物言わぬ馬達と触れ合うことで、相手を思いやる気持ちや、命の大切さを育んでいます。「馬達や周囲への感謝の気持ちを忘れずに」「練習は競技のつもりで緊張感をもって」「競技は練習のつもりで平常心で」をモットーに取り組み、このような成績を残すことができました。

これからも、菊農馬術部の活動に理解応援して下さいる地域の方々、保護者、先生方に感謝し、来年の大会でも素晴らしい結果が残せるように練習に励んでいきます。



菊池農業高校馬術部優勝メンバー

☆乗馬体験☆大人気



乗馬体験の前に注意をしっかりと聞く子供たち



生徒が手綱を引いて乗馬体験

本校は、地域に開かれた学校を目指し、幼稚園児の芋掘り体験や小学生の農業体験学習、社会人を対象とした県立学校聴講生制度などの、様々な連携事業を実施しています。その中でも、小学生対象の農業体験は大人気で、毎年多くの応募があります。今回、本校農場で9月2日に実施しました「JA菊池との連携事業「JA菊池 まんまキッズスクール ～菊池の大自然の中で食と農を学ぼう～」を紹介し、乗馬体験、ブドウ収穫体験、搾乳体験（手作りアイス試食）など小学生に菊池農業高校を体験してもらいました。どの体験も小学生に好評でしたが、特に馬術部の生徒が先生になり、小学生に楽しく教える乗馬体験は人気があります。これらの農業体験が進路選択のきっかけとなり、実際に入學し馬術部に入部した生徒もいます。「動物園でもできない乗馬、乳しぼりができたのでよかった。」などの感想が多く見られました。指導に当たった高校生にとっても日頃の学習成果を児童に教えることで、より理解を深め自信をつけることができました。